

事業紹介 養蚕橋（筑西つくば線）架替事業

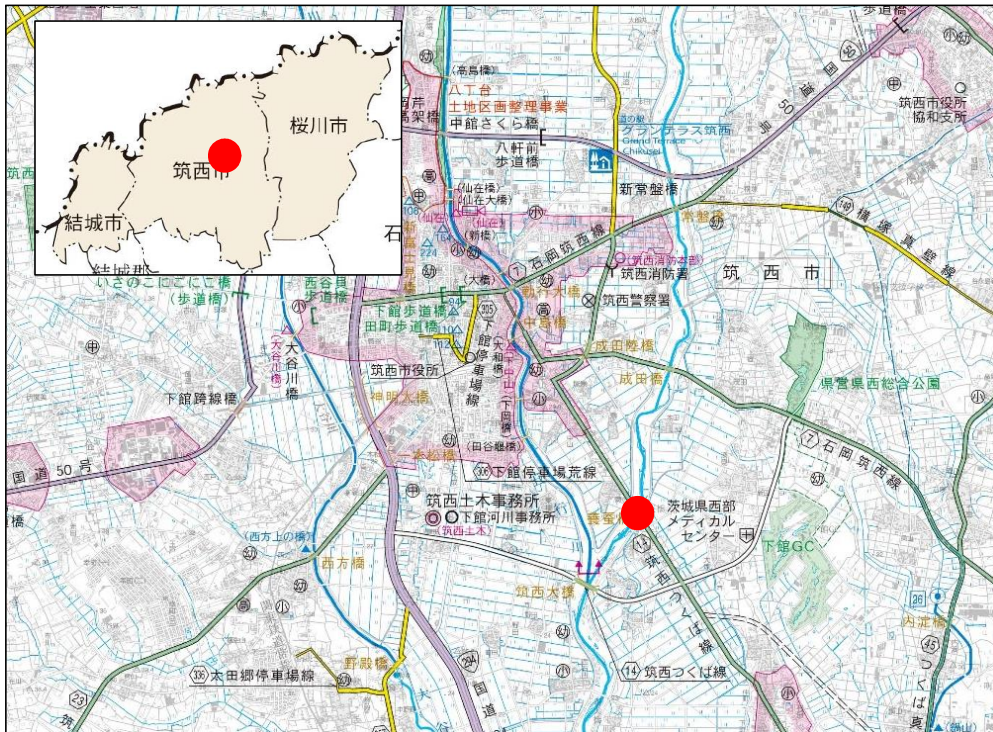
令和6年3月

【事業目的】

本道路は、茨城県筑西市の国道50号を起点とし、つくば市の国道125号に至る主要地方道です。本路線のうち、一級河川利根川水系小貝川にかかる「養蚕橋」は架橋（昭和37年3月）から60年余を経ており、側道橋は設置（昭和60年2月）していますが、小貝川堤防計画との調整がとれておらず、治水上好ましくない状況となっていました。

東日本大震災後、本県では主要幹線道路の耐震化や橋梁の架替事業を進めており、「養蚕橋」は橋梁の架替事業として平成25年から整備計画が進められています。

【位置図】



【事業概要】

- 路線名 主要地方道 筑西つくば線（養蚕橋）
- 箇所 筑西市蕨～徳持
- 橋長 $L = 174\text{ m}$
- 幅員 $W = 14.8/7.0\text{ m}$ （2車線）

【現況写真】



【上部工標準横断図】

